

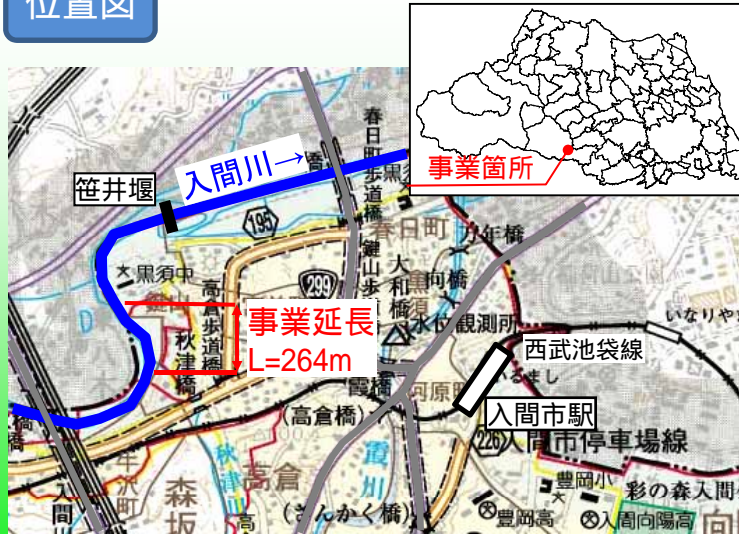


水辺再生100プラン

17 入間川／狭山市笹井、入間市鍵山



位置図



事業概要

| | |
|------|---|
| 開始年度 | 平成20年度 |
| 事業延長 | L=264m |
| 事業内容 | 低水護岸（環境護岸）整備 L=336m 遊歩道整備 L=1.4km |

事業経緯

入間川笹井堰上流部環境整備
推進協議会（H11～H14）

協議会メンバー
県、狭山市、入間市

設計（H15）

工事（H16～H23.5）

「ふるさとふれあい河川整備事業」から
「水辺再生100プラン」に移行（H20.4）

地域活動

黒須さくら広場を守る会（川の国応援団美化活動団体）が草刈り、美化活動を実施。

整備の状況



整備前

水辺へのアプローチが少ない（H22.11撮影）



整備後

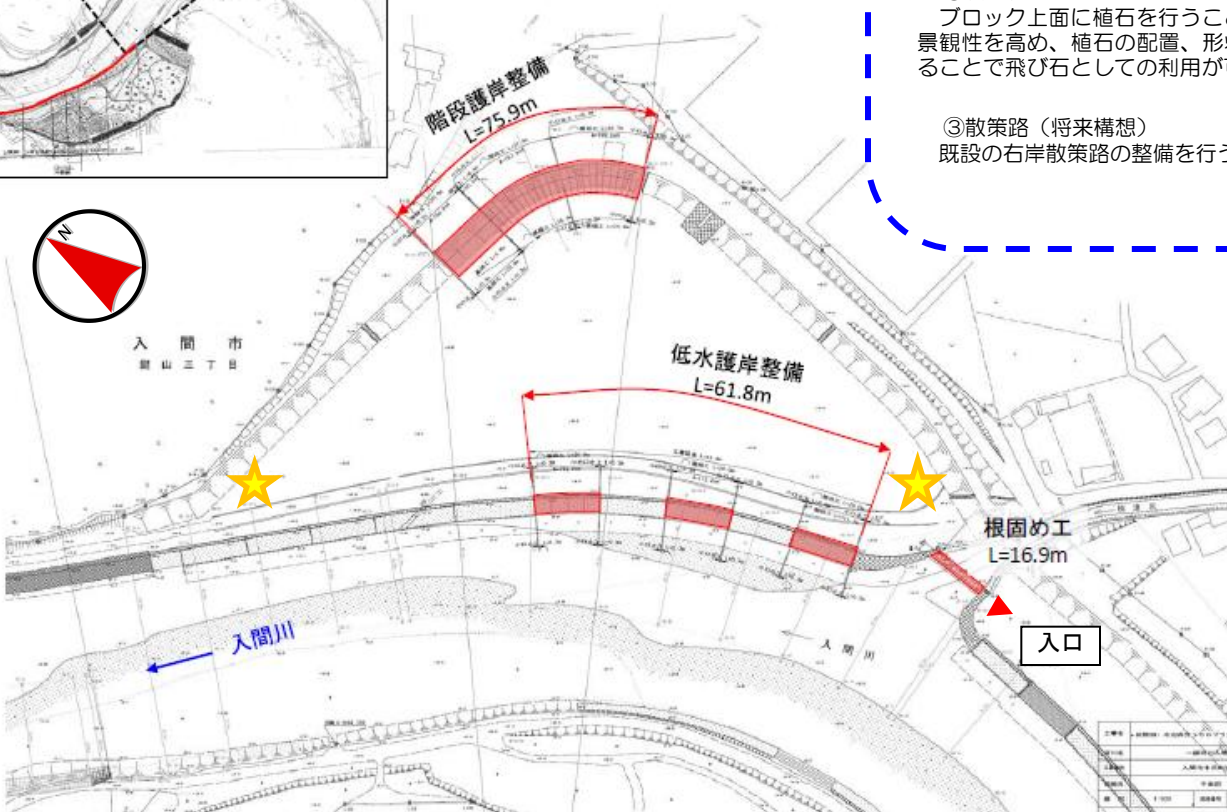
階段護岸により親水機能が向上（H23.5撮影）

周辺環境との調和を図った、河川環境の創出

- ポイント①: 緑豊かな自然環境を守り、残す
- ポイント②: 周辺の歴史や文化との調和を図る
- ポイント③: 水辺への親水機能の向上を図る

★: ビューポイント

平面図



水辺に近づける親水護岸

- ①安全な階段護岸の整備
「福祉の荒川づくり・設計の手引き」の階段構造に準じた蹴上げ、踏面、蹴込み形状を採用したブロックであるため、利用者がより安全に昇降できる階段とした。
- ②親水機能を持った根固め工
ブロック上面に植石を行うことで親水性、景観性を高め、植石の配置、形状を工夫することで飛び石としての利用が可能である。
- ③散策路（将来構想）
既設の右岸散策路の整備を行う。

